

公表: 令和3年 6月 10日

アンケート期間: 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月30日

事業所名 シュウエール等々力緑地教室

事業者配布数 9 回収数 9 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	2	・コロナ禍のため密にならず、分散するよう適宜声掛けを行っているが教室の構造上、難しい場面もある。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1	1	・新規店舗立ち上げに向け、適切な人員基準で運営をしている。研修等の関係で人員過多になる傾向があるため、密を避けるよう心掛けていく。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	5	0	・教室入り口はスロープになっているが、教室内は手すりの不足等もある。今後検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	3	0	・職員全体で、業務改善を行っていく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	6	0	・今後も年度ごとに実施し、業務改善につなげていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	4	0	・実施後、ホームページ等で公開する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	2	・第三者外部評価を実施の際は、評価結果を業務改善につなげる。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	・職員が丁寧で不明点を聞きやすい環境にしている。 ・添乗や運転業務について練習する期間を設けている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	・アセスメントを適切に行い、保護者の方に同意の元、放課後等デイサービス計画の作成を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	1	・アセスメントツールを使用して、状況把握に努めている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	1	・職員全体で、活動プログラムの立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	・固定化された活動プログラムにならないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	0	・丁寧な課題設定を行い、支援実施を心掛けている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	・今後も、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成を行っていく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	2	・毎日ではなくても定期的に会議を行えるといいと思う。 ・行う日と出来ない日がある。 →支援が円滑に進むよう、日常的に実施する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	1	・行う日と出来ない日がある。 →支援が円滑に進むよう、日常的に実施する。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	・今後も日々の支援の記録を丁寧にとり、検証改善に努める。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	2	0	・定期的にモニタリング、計画の見直し等実施している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	8	1	0	・今後もガイドラインに沿って、支援を行う。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	4	0	・相談支援事業所のサービス担当者会議が実施される際は、児童発達支援管理責任者が参画する。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	2	0	・保護者の方を通じて、情報共有を行っている。 今後も継続して行っていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	0	・該当児童の利用なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	5	0	・保護者の方を通じて、就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等での記
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6	0	・該当なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	1	・コロナ禍のため研修参加は行っていないが、日常的に専門機関等の発信する情報に目を向けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	4	3	・コロナ禍のため、現在実施していない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	3	・コロナ禍のため、現在参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	・今後も保護者の方との連携を図り、共通理解を持って支援を行う。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	5	0	・保護者の方に適宜、相談支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2	0	・契約時に丁寧な説明を行っている ・今後も都度、丁寧な説明を心掛けていく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	2	0	・今後も継続し丁寧な対応、助言を行っていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	3	・コロナ禍のため実施していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	・苦情があった際は、迅速、丁寧な対応を心掛けている。 ・苦情受付報告書を作成し、改善、再発防止に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	3	1	・活動の概要や、行事予定、連絡体制等の情報を、随時作成し、発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	・今後も個人情報に十分注意して支援を行う。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2	0	・今後も保護者の方との連携を丁寧に行っていく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	3	・コロナ禍のため実施していない。
非常時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	1	・マニュアル作成を行い教室に保管、保護者の方への周知を行っている。 全職員への周知がなされているか、今一度確認し、周知を図る。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	・定期的実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	0	・虐待防止の研修は実施している。今後も定期的に行う。

等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2	0	・契約締結時のご説明、放課後等デイサービス計画への記載を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	1	・保護者の方に頂いた情報を元に、対応を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	0	・ヒヤリハット報告書を作成し、再発防止に努めている。